

今年度もあと 4 ヶ月です！ また年休が流れてしまう！

今年度もまた、年休が流れてしまう人が多数います。年休があたりまえのように流れてしまいます。年休順番としても、年休が消化されている人と消化されていない人の差があまりにも極端に違います。年に年休が 1 個、長期休暇以外 1 個も入らない人もいるのではないのでしょうか。このような状況で、社員の健康と安全安定輸送を守れるのでしょうか。

社員の安全と健康を守れない会社に未来はない！

要員を確保して年休を発給しなさい！

災害時のみならず日常定期的に休日出勤を行っている社員もおり、こうした現状で何とか要員を確保しているのが現実で、まさに綱渡り。年休申し込みに対する時季変更もできないほど絶対的な要員がいないため、現場の管理者も相当苦勞していることでしょう。このような状態では

安全安定輸送に大いに問題あり、重大事故につながります。

危険！危険！危険な状態です！警告します！

私たちの業務は十分な休養が大切です。疲れた状態で業務をこなすことは、事故につながることであります。いくら睡眠プログラムを活用しても、休みが取れず現状とかけ離れています。管理者は、業務を廻すことだけに躍起になっているだけで、社員の健康管理のことは考えられません。また、十分な休養もままならない職場の待機状態、予備者は余裕と準備もできないほどに、学習室に押し込められて緊張状態の中で、いきなり呼び出されて業務につく状態です。いい仕事できません。休養と余裕が出来る環境が必要です！